

残業代ゼロ

正社員ゼロ

限定社員

許すな！「解雇自由化」

日本IBMのロックアウト解雇に反対する



# 10・16大集会

**日本IBMは労働組合つぶしの大量指名解雇をただちに中止し組合員を職場に戻せ！**

労働者を別室に呼び出し突然解雇通告する「ロックアウト解雇」。この乱暴な攻撃により、この2年間でJMIU日本IBM支部組合員30名が職場を放り出されました。また、成果主義で低く評価された人の賃金を毎年15%も減額しています。JMIU日本IBM支部は、いま、東京と大阪の地方裁判所に解雇無効・職場復帰、賃金減額無効を求めて裁判でたたかっています。

安倍政権は、労働法制改悪の攻撃を強めています。日本IBMでのロックアウト解雇はその柱のひとつである「解雇自由」の先取りです。私たちは、ロックアウト解雇と「安倍雇用改革」に反対する大きな世論をつくるために大集会を開催します。多くの仲間のご参加を心から呼びかけます。



日時 2014年10月16日(木)

午後6時30分～

会場 みらい座いけぶくろ  
(豊島公会堂)

参加協力券 500円

出演 立川談之助(落語家)

立川談之助(たてかわ だんのすけ)さんのプロフィール

1974年、立川談志に入門。1992年立川流から真打に昇進。庶民の側に立った主義・主張の立場の落語家です。痛烈な政治・社会批評、ライフワークにしている戦時下での「禁演落語」への取り組みetc異色の存在です。「民族芸能を守る会」相談役 師匠譲りの歯切れのいい語り口、本格古典落語、創作・新作等幅広い活動を展開しています。



主催 日本IBM解雇撤回闘争支援全国連絡会

連絡先

JMIU日本IBM支部 東京都港区赤坂2-20-6 川瀬ビル5F  
☎03-3583-9037 e-mail: jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp



# 集会アピール

本日わたしたちは、東京・みらい座池袋（豊島公会堂）において「許すな！『解雇自由化』日本IBMのロックアウト解雇に反対する10・16大集会」を開催した。集会には、人を超える仲間が参加し、安倍内閣が推進する「解雇自由化」や「残業代ゼロ法」「正社員ゼロ法」など労働法制大改悪を阻止するとともに、その先鞭をつける日本IBMのロックアウト解雇に反対するとともに、それとたたかうJMIU日本IBM支部を激励し、解雇された仲間をかならず職場に戻すために全力をあげる決意を固めた。

日本IBMの「ロックアウト解雇」とは、突然、上司が労働者を別室に呼び出して解雇通告を読み上げ、ただちに社外に追い出すという極めて乱暴な解雇である。具体的な理由をいっさい示さないばかりか、労働組合との事前協議も拒否している。さらに、成果主義で低く評価された人、長時間過重労働やパワハラによってメンタル不全となった人などの賃金を毎年15%も減額している。

ロックアウト解雇によって、2012年7月以降、JMIU日本IBM支部組合員だけでも30人が職場から追い出された。そのなかには、労働組合活動の先頭に立ってきた役員が数多く含まれ、組合活動に重大な支障が生じている。しかも、職場単位でみると、JMIU組合員が集中的に狙われている。

JMIUは、日本IBMにおける唯一の労働組合として、常に職場での雇用と権利をまもるたたかひの先頭に立って奮闘してきた。世界中でIBMが行っているリストラによる利益の極大化を図るためのたたかう労働組合の団結破壊と排除こそ、ロックアウト解雇の目的であることは明らかである。

JMIU日本IBM支部は、11人の組合員が解雇無効を求めた裁判や労働委員会闘争などロックアウト解雇をはじめとする会社の攻撃とのたたかひに全力をあげている。こうしたもと、マスコミも日本IBMを「国内最大のブラック企業」と呼び、この事件に注目し始めている。

安倍政権のすすめる労働法制大改悪の中心のひとつが「解雇の自由化」である。これまでも日本IBMは、他社に先んじて新しい手法のリストラを編み出し実行してきた。ロックアウト解雇も安倍政権がたくらむ「解雇の自由化」そのものであり、この暴挙を阻止しなければ、日本国中に解雇の嵐が吹き荒れることになる。

「日本IBM解雇撤回闘争支援全国連絡会」は、全国のはたらく仲間、消費税増税、TPP参加、集团的自衛権行使容認、原発再稼働など安倍暴走政治に反対する広範な労働者・国民と共同し、「解雇自由化」をはじめとする労働法制大改悪を阻止するとともに、日本IBMのロックアウト解雇に反対し、仲間を職場に戻すために全力をあげることを心より呼びかける。

2014年10月16日

許すな！『解雇自由化』日本IBMのロックアウト解雇に反対する10・16大集会